

種子の植物検疫に関する国際的な動き

種子は、生産地に直接持ち込まれるため病原体の侵入のリスクが大きく、植物検疫上特に重要な品目である。一方で、貿易への影響にも配慮が必要であり、特に、日本からの輸出において、輸出先国の要求が過剰なものとならないよう、措置の調和を通じて貿易環境を整えることも重要である。昨年(2017年)の国際植物防疫条約(International Plant Protection Convention: IPPC)の総会において採択された種子の国際移動に関する国際基準 ISPM38(以下、「国際基準」)は、種子貿易における種子伝搬の特徴を考慮した上で、植物検疫上のリスク評価・管理に関して各国に植物検疫措置の調和を求めている。

国際流通する種子には、原産国から輸出された後、輸出先国から再び第三国に輸出されるなど、複数回国境を越えることが多い。各国の植物検疫における検査手法や措置の調和がとれていない場合、貿易に与える影響は少なくない。例えば、技術的な能力水準、リスク評価(種子伝搬の判断等)、検査(手法、サンプリング等)など、国によって対応に差がある場合もあるため、採択された国際基準により今後調和が進むことが期待される。アジア太平洋植物防疫委員会(Asia and Pacific Plant Protection Commission:

APPPC *1) では、国際基準の採択を受け、地域基準の策定が提案されている。種子の貿易が活発なアジアでの動きは今後も注視が必要である。

種子業界においても、国際基準の採択は好機として捉えられている。国際種子連盟(International Seed Federation: ISF *2) は、会員に植物検疫の重要性を伝えつつ、種子伝搬に関する情報を発信し始めている。また、アジア太平洋種子協会(The Asia and Pacific Seed Association: APSA) は、近年、地域内の種子業界と植物検疫当局との間での相互理解を促しており、2018年8月には4回目の協議の開催を計画している。

このように関係者の期待は、病害に汚染されていない種子が流通することにある。関係国間の協力を通じて相互の技術水準を高める努力が不可欠との観点から、日本は、2016年からFAOのプロジェクトを通じて、タイとベトナムの植物検疫当局に対し種子伝染性病害の検定技術向上に関する支援を行っているところである。

*1 地域内各国の植物検疫当局に、情報交換や地域的な植物検疫基準の策定の間を提供

*2 官民の会員を有し、種子に関する貿易に関して情報・意見の交換を行う場を提供

海外のニュース

－韓国における火傷病の現状－

本誌第107号「海外のニュース」欄で解説したとおり、2015年に韓国北西部の京畿道で火傷病(病原細菌 *Erwinia amylovora*) が発生したことに伴い、我が国では同年6月から、火傷病菌の宿主植物の生植物(種子を除き、生果実、花及び花粉を含む)について韓国からの輸入を停止している。

韓国政府は本病の発生が確認されて以降、拡散防止及び早期撲滅に向けて防除及び発生調査等の対策に取り組んでいるところであり、2017年8月時点の韓国国内における発生状況について、国際植物防疫条約(IPPC)や欧州地中海地域植物防疫機関(European and Mediterranean Plant Protection Organization: EPPO)のサイト*1に掲載しているので紹介する。

2017年に、韓国全土で実施された発生調査により、京畿道安城と忠清南道天安のナシ18園地、リンゴ4園地で火傷病の発生が確認された。韓国政府は、感染樹から半径100m以内を「感染地域」とし、火傷病菌の全ての宿主植物を処

分。また、半径2km以内を「規制地域」とし、発生監視及び抗生物質等の散布を実施している。2017年6・7月及び11・12月に実施された全国調査の結果について、今後更新されるとのことである。

なお、本病の侵入防止のため、我が国では本病の発生国から、宿主植物の生植物について輸入を禁止するとともに、植物防疫所及び都道府県の病害虫防除所による侵入警戒調査が常時行われている。

*1: <https://www.ippc.int/en/countries/republic-of-korea/pestreports/>

発行所 横浜植物防疫所

発行人 大友 哲也

編集責任者 塚本 貴敬

掲載 植物防疫所ホームページ

<http://www.maff.go.jp/pps/j/guidance/pestinfo/index.html>

無断転載禁止



<アンケートご協力のお願ひ>

本誌へのご意見を上記植物防疫所のホームページからお寄せください。